

平成21年度第2回住宅ローンアドバイザー養成講座受講者の

アンケート結果のお知らせ

当協会では、住宅ローンアドバイザー養成講座の一層の充実を図るため、受講者の皆様のご協力を得て、アンケートを実施しています。

この度、平成21年度第2回住宅ローンアドバイザー養成講座を受講された方のアンケート結果をとりまとめましたので、お知らせします。

<アンケート結果の概要>

- ① 受講者の勤務先別でみると、不動産代理業・仲介業や住宅の建設事業等の「住宅・不動産関係」の割合は、約6割。
- ② 受講終了時に受講者が感じた満足の割合は、「基礎編」、「応用編」とも5割を超え、「普通」を含めると8割に達する。
- ③ 受講者の4割以上の勤務先では、住宅ローンアドバイザー資格を名刺に記載している。接客時にも、登録証の提示、口頭で説明するなど、有効に利用している。
- ④ お客様への住宅ローン商品の説明にあたり、自分の知識の向上のため、自己啓発として受講している割合が高く、半数を超える。

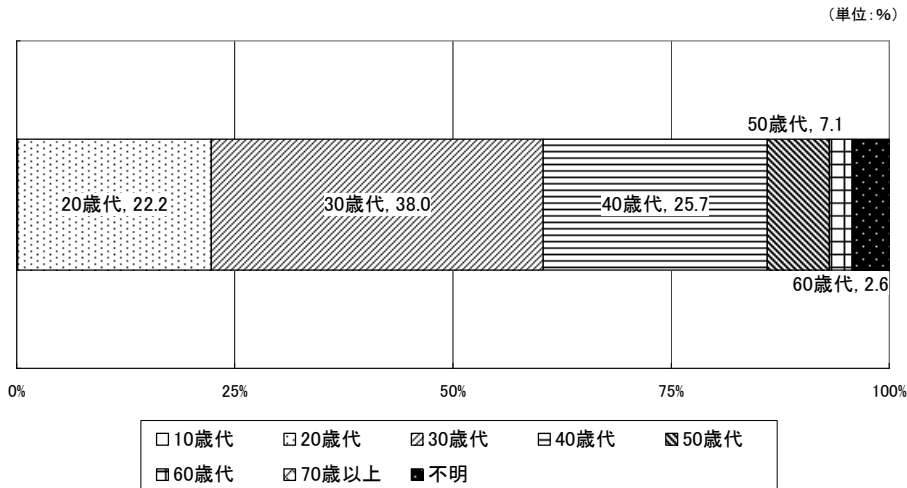
(参考)平成21年度第2回基礎編、応用編受講者アンケートの実施概要

- | | |
|-------|--|
| ○実施時期 | 平成21年10、11月 |
| ○回答者 | 基礎編受講者(会場受講者) 802名 (回収割合100.0%)
応用編受講者(会場受講者)1,452名 (回収割合98.6%) |
| ○受講会場 | 26都道府県、31会場 |

1 受講者の年齢層は30歳代が多く、住宅・不動産関係に勤務している割合は6割

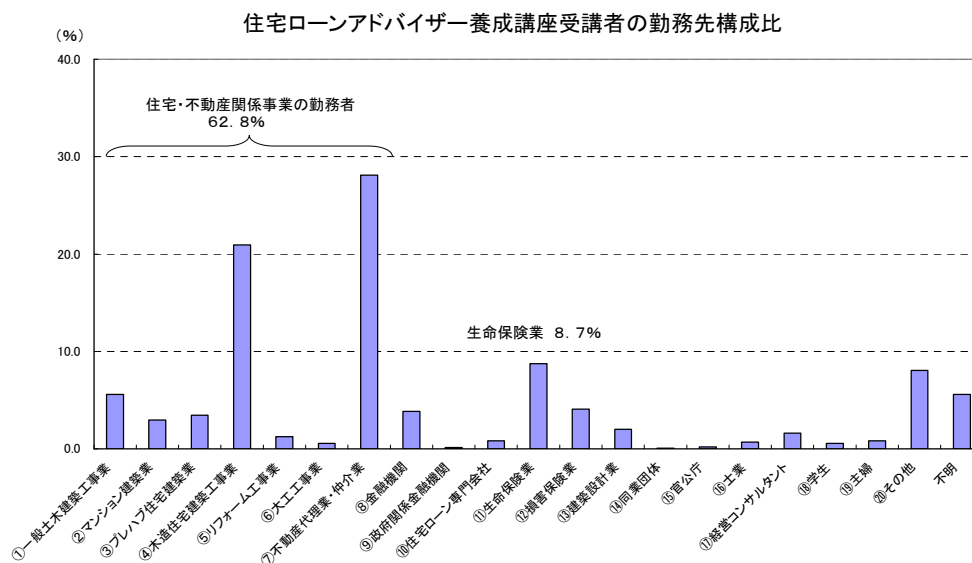
①年齢別の構成比をみると、30歳代が38.0%と最も多く、次いで40歳代25.7%、20歳代22.2%となっている。

受講者の年齢別構成比



(資料) 平成21年度第2回養成講座(基礎編)受講者アンケート結果(n=802)

②勤務先別でみると、不動産代理業・仲介業や住宅の建設事業等の「住宅・不動産関係」の割合は約6割。生命保険業の割合は1割弱。



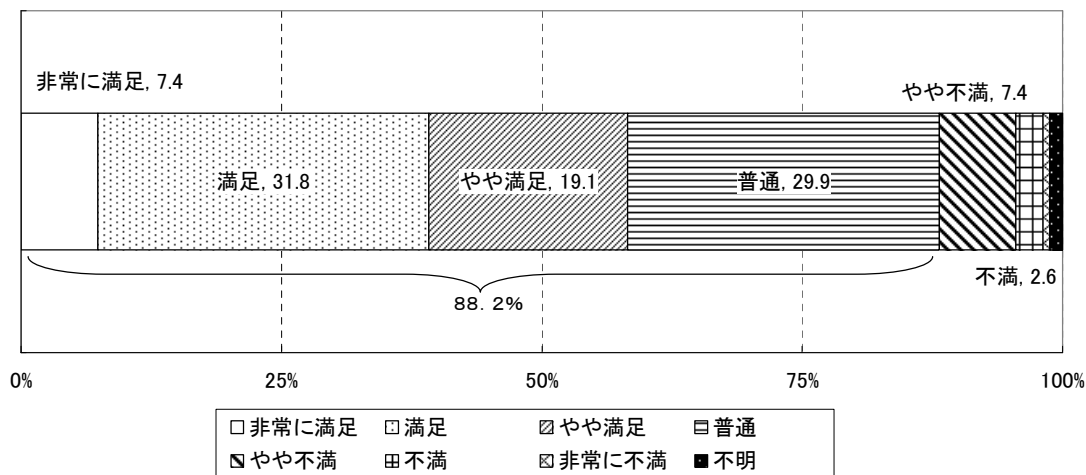
(資料) 平成21年度第2回養成講座(応用編)受講者アンケート結果(n=1,452)

2 養成講座(基礎編、応用編)に満足したとの割合は、5割以上。

受講終了時に受講者が感じた満足の割合は、基礎編、応用編とも5割を超え、「普通」を含めると8割に達する。

住宅ローンアドバイザー養成講座(基礎編)受講者の総合満足度

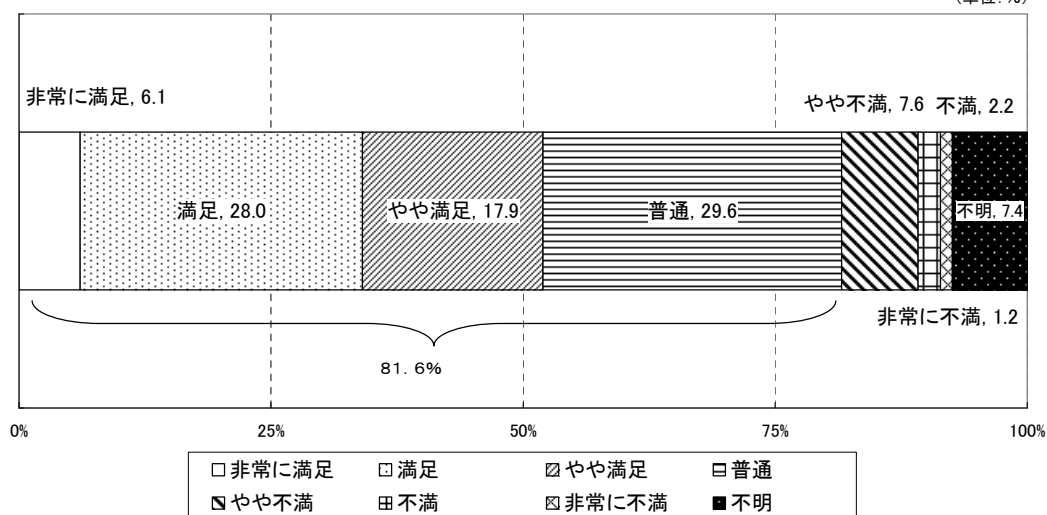
(単位:%)



(資料)平成21年度第2回養成講座(基礎編)受講者アンケート結果(n=802)

住宅ローンアドバイザー養成講座(応用編)受講者の総合満足度

(単位:%)

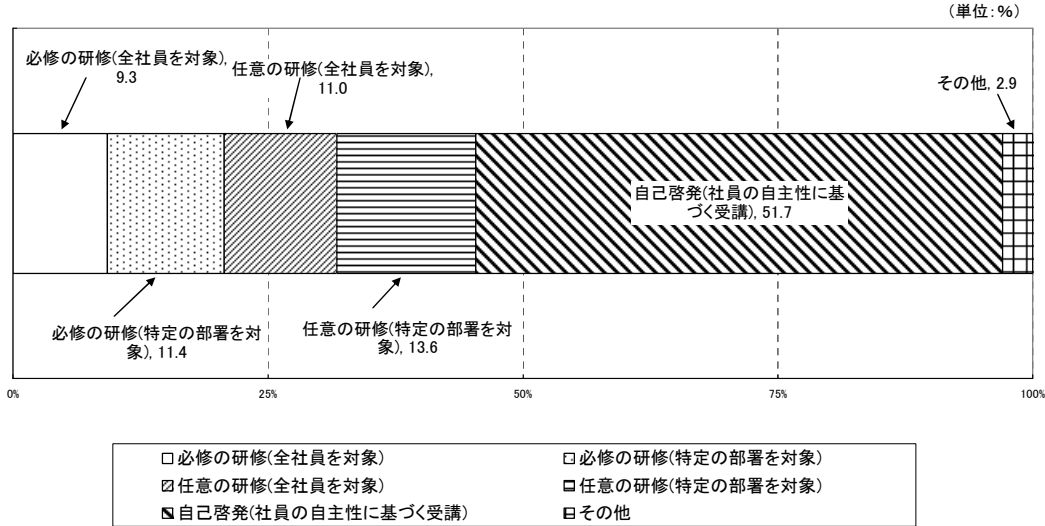


(資料)平成21年度第2回養成講座(応用編)受講者アンケート結果(n=1,452)

3 受講のきっかけは、自己啓発と回答した割合が半数以上

お客様への住宅ローン商品の説明にあたり、自分の知識の向上のため、自己啓発として受講している割合が高く、半数を超える。
一部の勤務先(約2割)では、研修プログラムとして「必修の研修」と位置づけている。

住宅ローンアドバイザー養成講座受講者の受講のきっかけ

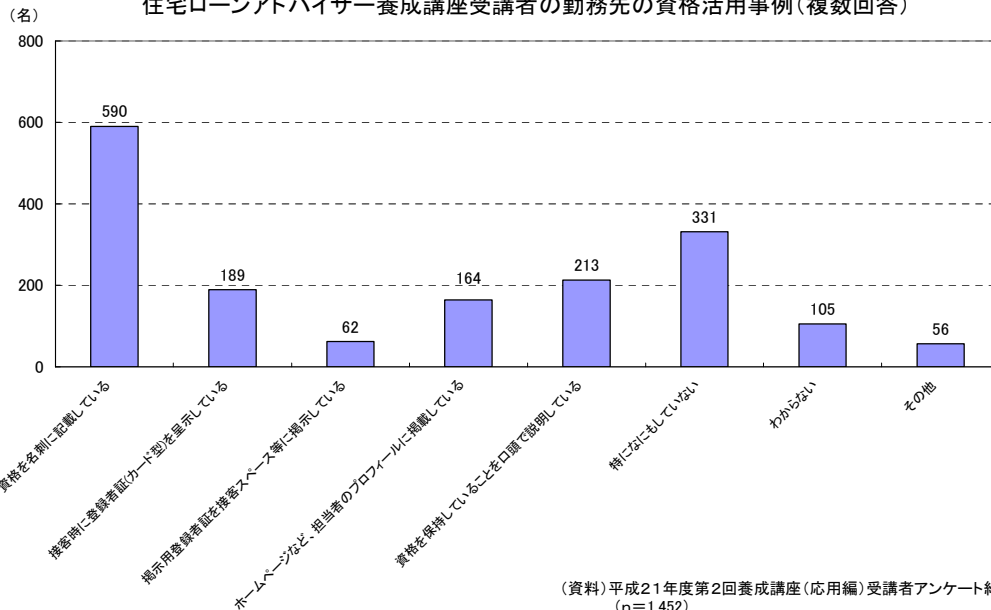


(資料) 平成21年度第2回養成講座(応用編)受講者アンケート結果(n=1,188、不明を除く)

4 住宅ローンアドバイザー資格を有効に利用

受講者の4割以上の勤務先では、住宅ローンアドバイザー資格を名刺に記載している。接客時にも、登録者証の提示、口頭で説明するなど、有効に利用している。

住宅ローンアドバイザー養成講座受講者の勤務先の資格活用事例(複数回答)



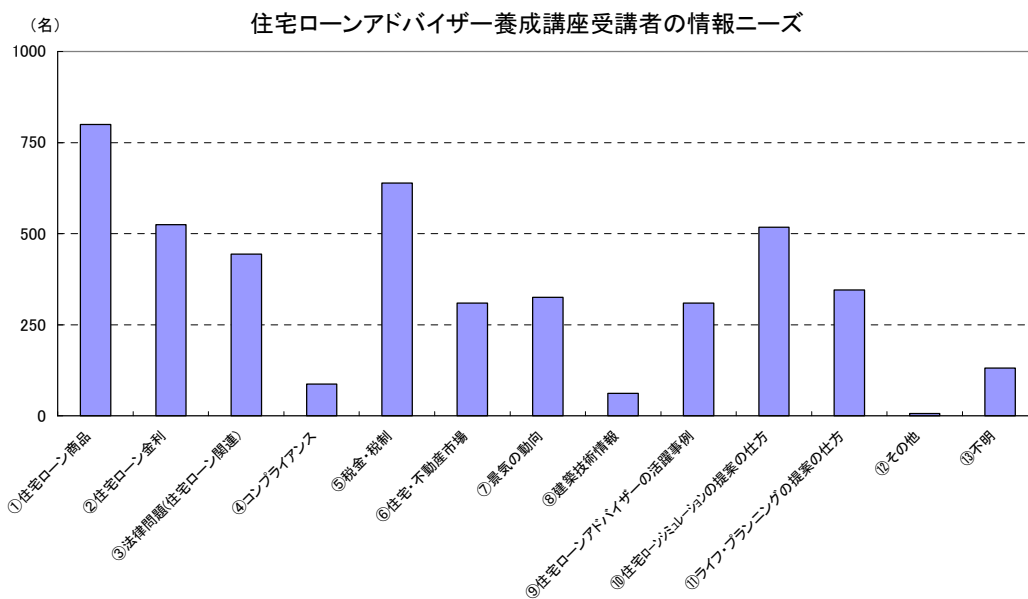
(資料) 平成21年度第2回養成講座(応用編)受講者アンケート結果(n=1,452)

5 受講者は、住宅ローンや税制についての情報提供を希望

受講者が最も関心を持っている情報は、住宅ローン商品に関する情報で、住宅ローン金利についても関心が高い。

住宅税制についても、積極的に情報を求めていることが伺える。特に、今年度は住宅税制について大幅な優遇政策が実施されたことが理由の一つと考えられるが、一般に、最新でかつ体系的な住宅税制についての情報や入手先についてのニーズが高いと考えられる。

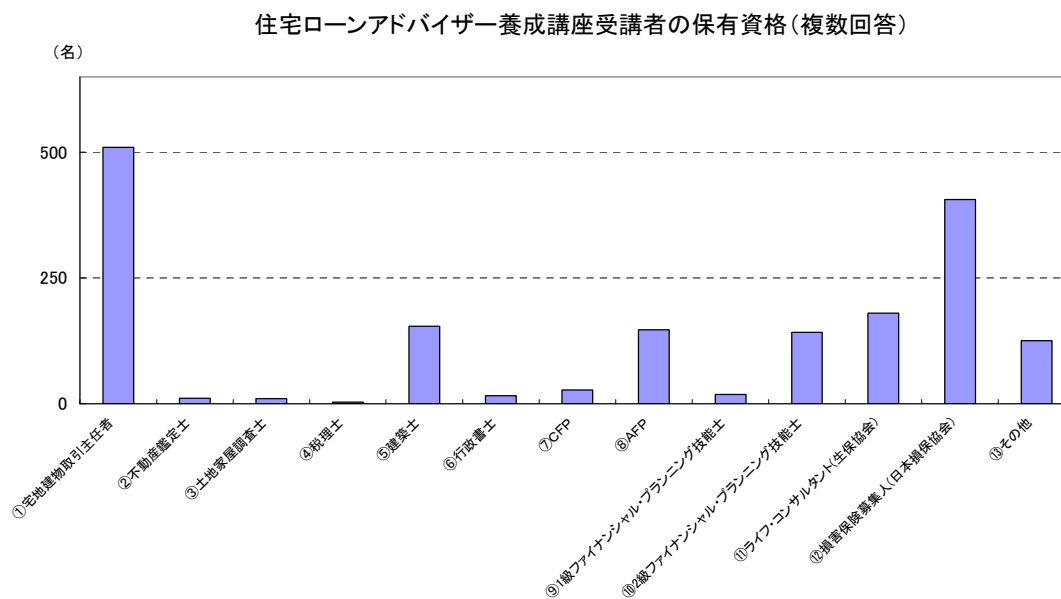
* 当協会では、こうした受講者のニーズに応えられるように講習テキストを編集し、養成講座を運営しています。また、資格取得後も、「住宅ローンアドバイザー通信」(隔月発行)やホームページにより、最新の住宅税制や全国主要金融機関の住宅ローン金利情報(http://www.sumai-web.tv/loan_kinri/)、セミナーの開催など、実務に即した情報を提供しています。



(資料)平成21年度第2回養成講座(応用編)受講者アンケート結果(n=1,452、複数回答)

6 受講者は、複数の資格を保有

受講者の3分の1は、宅建取引主任者資格を保有。損害保険募集人、ライフ・コンサルタント(生命保険業資格)、ファイナンシャルプランナーなど複数の資格も保有している。



(資料)平成21年度第2回養成講座(応用編)受講者アンケート結果(n=1,452)